

視察・活動

■ 2015年9月の関東・東北豪雨で崩落した
泉区実沢の七北田川にかかる農道諏訪橋
の復旧工事状況、同じく七北田川の川の
氾濫に備え設置された量水計とモニター
カメラを視察。
(11月3日・泉区)

公明党仙台市議
団は橋の早期復
旧や河川の水位
を常時監視する体
制整備等を求めて
きました。



■ 学校のトイレ研究会講演会2017「災害避
難所対策とこれからのトイレ～公共・学校
トイレに求められること～」参加
(11月17日・青葉区)

■ 「高齢者の移動手段確保 公共交通活用・
客貨混載の手法と実践」研修会参加
(11月20日・東京都千代田区)

■ 第50回宮城県市議会議長会 議員研修
会参加
(11月22日・大崎市)
「地方議員の逆襲」と題し議会改革について、
中央大学大学院教授 佐々木信夫氏の講演

■ 全国初の取り組みである認知症当事者の
悩みに当事者が応じる相談窓口「おれん
じドア」を視察
(11月25日・青葉区)



■ 「東日本大震災から7年
子どもたちは今 宮城県
からの発信2」講演会参加
(12月17日・青葉区)

■ 京都市の「これから1000年を紡ぐ」企業
認定制度と全国初となった京都府京丹後市
のスマートフォンを活用し地元の住民ド
ライバーが自家用車を使った公共交通空
白地有償運送の取り組み(平成28年5月26日
より運行開始)を視察
(12月26日~27日)

京都市の認定事業は、社会的課題をビジネスで
解決したり、社会的課題を生まない新しい商品
やサービスあるいはシステムを生む、ソーシャル・
イノベーション(社会問題に対する革新的な解
決法のこと)に取り組む企業を認定している。



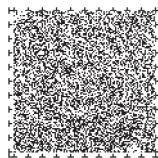
■ 仙台市中央卸売市場業
務開始式参加

(1月5日・若林区・宮城野区)
水産物・青果・関連事業・
花き・食肉の初競りが勢
いよく行われました。



■ 平成30年仙台市
成人式参加

(1月7日・太白区)



※音声コードUni-Voiceは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に
設置しております。スマートフォンにも対応しており、iOS/Android用のアプリを公開しています。(無料)

仙台市議会議員 さとう和子 活動レポート 第24号

スマイル通信

Sato-Kazuko Smile report

2018年 新春号

〒982-0804 仙台市太白区鈎取2丁目1-3 TEL&FAX 022-245-7245
E-mail:sato@sendai-komei.jp URL <http://www.sato-kazuko.net>



あした
あなたの未来に笑顔と元気を!

一人の声を大切に!
100万人の笑顔のために!

この度、平成29年第4回定例会、交通政策調査特別委員会等での議会活動や市民の皆さま
から寄せられた地域の課題などへの取り組みのご報告として「さとう和子スマイル通信新春
号」を作成いたしました。ご一読いただければ幸いでございます。

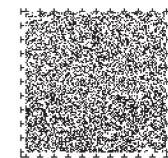
本年は東日本大震災から7年が経過いたします。震災後の子どもの心のケア、復興公営住宅
のコミュニティ支援や見守り支援、風化に抗う取り組みについては、今後も継続・強化していか
なければなりません。今年も「現場第一」「一人の声を大事に」を信条として仙台市の諸課題に
全力で取り組んでまいります。

平成30年1月吉日 仙台市議会議員 さとう和子

■ 平成30年度仙台市予算及び制度改革に係る要望書を提出



12月7日、公明党仙台市議団は郡仙台市長に予算要望を提出いたしました。復興の推進を
最重点要望とし、重点要望は、①大規模地震・風水害対策 ②行財政改革の更なる推進
③社会基盤整備の充実 ④産業の振興 ⑤安心・安全な街づくり
⑥新時代を担う子育て ⑦教育の復興 ⑧若者の就労対策 ⑨生命を守
る ⑩環境に配慮した快適な暮らし ⑪観光の復興 ⑫文化・スポーツの
振興の12分野577項目にわたり、市政発展への更なる事業展開を求め、要
望いたしました。



※音声コードUni-Voiceは視覚障害者の方のための「文章読み上げ装置」用のコードです。装置は、仙台市内各区役所に
設置しております。スマートフォンにも対応しており、iOS/Android用のアプリを公開しています。(無料)